



# 舞鶴赤れんがパーク

5月19日  
から通行可

5月19日  
から通行可



▲4号棟西側にはベンチや街灯を設置し、くつろげるスペースに

### 【4号棟 (赤れんが工房)】

◆《参加者を募集》◆縄文 de アートしよう…  
両日とも10時～12時と13時30分～15時30分。縄文式土器を模した陶器作り。講師は陶芸作家の高井晴美さん。対象は小学生以上(小学生未満は保護者同伴)。先着各20人。無料。申し込みは、電話で赤れんが3号棟(まいづる智恵蔵、☎66・1035)へ。  
◆おもちゃと絵本のわくわくフェスティバル2012…木の玉ボールプールや積み木など。



▲文化公園体育館で開催したおもちゃと絵本のわくわくフェスティバル(昨年の様子)

### 【2号棟 (市政記念館)】

◆舞鶴日印友好交流祭典2012…日本とインドの食と文化の交流イベント。

### 【2号棟周辺】

◆舞鶴発「金曜日はカレーの日プロジェクト」…同プロジェクトが進めるカレーにちなんだメニューを中心に提供するグルメコーナー。

### 【3号棟 (まいづる智恵蔵)】

◆糸井文庫浮世絵展…丹後地方の伝説を題材とした浮世絵約50点を展示。  
◆舞鶴の近代化遺産展

### 【5号棟 (赤れんがイベントホール)】

◆記念式…19日、10時から。

◆電気自動車「トミーカイラ」披露会…19日。京都大発ベンチャー企業「GLM(グリーンロードモーターズ株)」と地元企業「小坂金属工業株」との共同による電気自動車開発プロジェクトを披露。小間裕康・GLM社長によるプレゼンテーション(11時から)や松重利美・前京都大副学長による講演(13時から)、試作車両の展示・撮影会。パネルや試作車両(一部)の展示は5月27日(日)まで。

◆まいづる廿日の市 in 赤れんがパーク…毎月、しおじプラザで開催されている手作り市を赤れんが倉庫内で開催。

◆《出店者を募集》申し込みは、電話で実行委員会の永井さん(☎63・0058)へ。

◆特設ステージ…20日、地元演奏家によるジャズの生演奏やチャットマンショーなどのステージ。

### 【北側芝生広場】

◆日比野克彦監修「種は船～航海プロジェクト from 舞鶴」…19日、11時30分から(荒天の場合は20日に延期)。3年がかりの計画を進めてきた「種は船 in 舞鶴」の新潟への出港之日比野さんによるレクチャー。赤れんが3号棟(まいづる智恵蔵)では、これまでの軌跡をパネルで紹介(5月31日(木)まで)。



「種は船 in 舞鶴」プロジェクト

# 舞鶴赤れんがパーク グランドオープン

## 憩いの場、新たな文化創造の拠点へ



▲引き込み線のレールを復元

左から3号棟、5号棟、4号棟(上)、文部科学省所管の倉庫3棟(下)

本市の貴重な歴史的資産である赤れんが倉庫群を次世代に残し伝えていくために、活用・活用を進めてきたが、このたび整備が完了し「舞鶴赤れんがパーク」としてオープンすることとなりました。

「舞鶴赤れんがパーク」の場づくり、「賑わい」の場の創出とする基本的な考え方や整備方針の下、社から譲り受けた赤れんが倉庫を活用するため、平成19年度に「舞鶴赤れんが倉庫群保存・活用検討委員会」において、「新しい文化創造の場」として活用する「赤れんがアートスクー」の提言を受け、

この提言を受け、20年度に「赤れんがアートスクー」活用・デザイン検討委員会」において、具体的な活用について議論いただき、赤れんが倉庫群を「文化芸術の拠点づくり」、「賑わい」の場の創出とする基本的な考え方や整備方針の下、社から譲り受けた赤れんが倉庫を活用するため、平成19年度に「舞鶴赤れんが倉庫群保存・活用検討委員会」において、「新しい文化創造の場」として活用する「赤れんがアートスクー」の提言を受け、

創作工房、遮音性の高いスタジオなどを配置しています。また、赤れんが倉庫群で一番大きな「赤れんが5号棟(赤れんがイベントホール)」は、比較的規模の大きな創作活動や展示会、演劇やコンサートなどに利用できる大型多目的ホールとして整備しました。

さらに、隣接する文部科学省所管の赤れんが倉庫3棟周辺を含む赤れんが倉庫群一帯は園路やベンチ、街灯などを設置し気軽に散策できるような整備をしました。

なお、今回の整備に伴い、市政記念館を「赤れんが2号棟」、まいづる智恵蔵を「赤れんが3号棟」に改称しました。

舞鶴赤れんがパークのグランドオープンに合わせて、19日と20日(日)に記念イベントを開催します。

◆時間 両日とも10時～16時

◆入場無料

◆場所・内容 左記事のとおり

◆特別に日付の記載のないものは、両日に開催。

## 5月19日・20日 記念イベント開催

舞鶴を拠点に活動を始めから3年がたちました。「赤れんが倉庫群周辺で文化芸術活動を行うことを通じて地域の楽しさを伝えたい」という一貫した思いから、赤れんが倉庫群の美術館のほかに、市民参加型のダンスや演劇の公演などの企画・運営に携わってきました。これまで新たな発見や面白い企画が生まれ、実際に形になることが「赤れんが3号棟」の魅力を感じています。

舞鶴を拠点に活動を始めから3年がたちました。「赤れんが倉庫群周辺で文化芸術活動を行うことを通じて地域の楽しさを伝えたい」という一貫した思いから、赤れんが倉庫群の美術館のほかに、市民参加型のダンスや演劇の公演などの企画・運営に携わってきました。これまで新たな発見や面白い企画が生まれ、実際に形になることが「赤れんが3号棟」の魅力を感じています。

### インタビュー

赤れんが倉庫を活用した文化・芸術活動に取り組み「まいづるRB」ディレクターの森真理子さんにお話を伺いました。



森真理子さん(東吉原)

### アートで地域をより楽しく

5月3日(木)憲法記念日(5月6日(日))には、舞鶴赤れんがパークの北側芝生広場で、アーティストの日比野克彦さんが監修する「種は船～航海プロジェクト from 舞鶴」に、船に絵を描くワークショップなどを開催します。これは、5月19日のグランドオープンの際に出港させる船です。皆さんぜひ参加していただき、一緒に盛り上げていきましょう。

「種は船～航海プロジェクト from 舞鶴」事務局(☎080・4480・3637)

## 赤れんが4号棟・5号棟 一般利用が可能に

新たにオープンする「赤れんが4号棟(赤れんが工房)」と「赤れんが5号棟(赤れんがイベントホール)」は、記念イベント終了後から市民の皆さんにも利用いただけます。

施設の利用申し込みは、「市公共施設予約システム」から。なお、赤れんが3号棟(まいづる智恵蔵)についても「市公共施設予約システム」での申し込みとなります。

【各施設の利用案内】

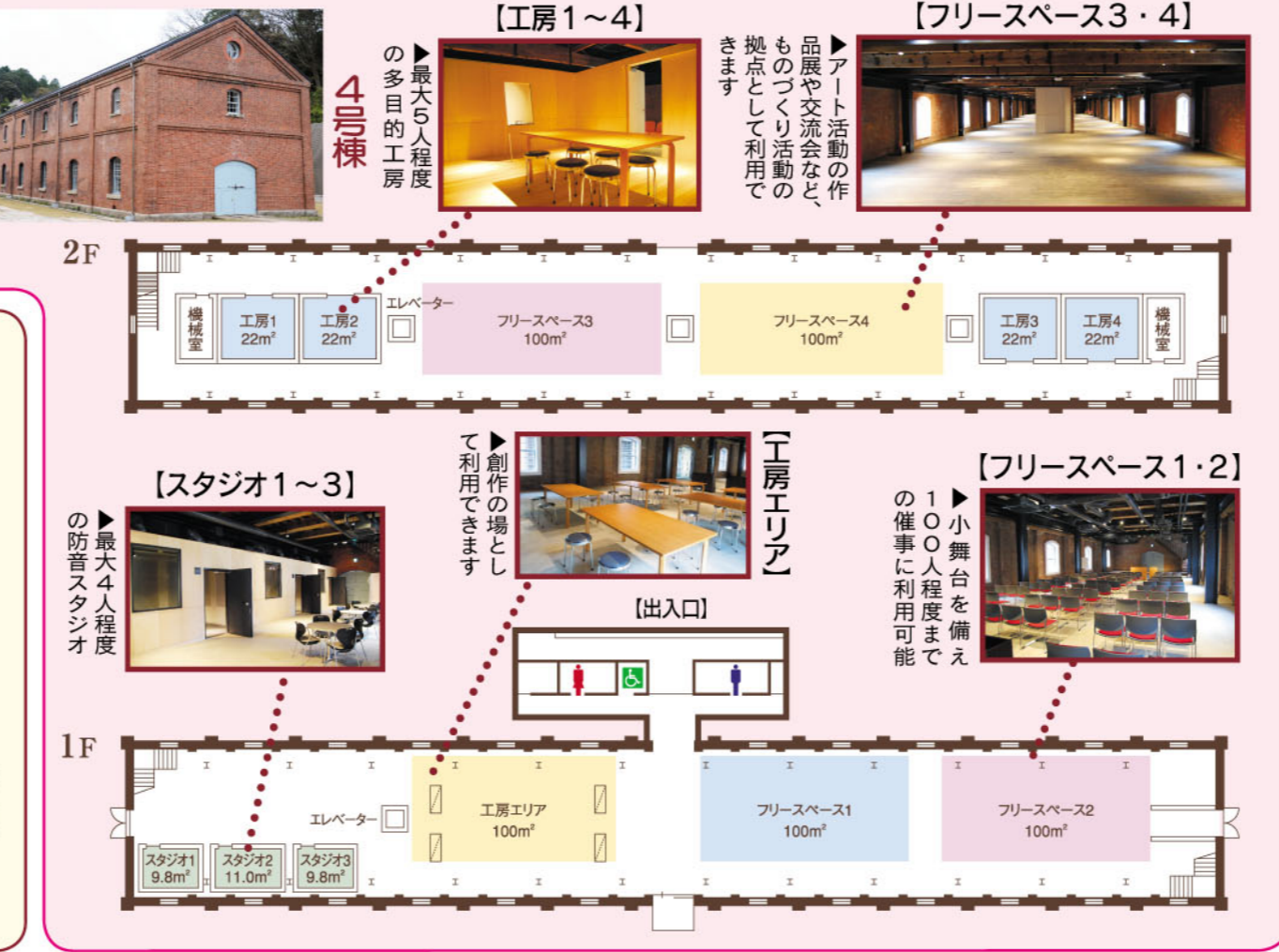
◆利用時間 9時～17時(夜間の利用申請で22時まで可)

◆休館日 年末年始

◆利用料金 施設の区分によって異なります。詳しくは、赤れんが2号棟(市政記念館)、☎66・1096 かホームページ(<http://www.akarenga-park.com>)でご確認ください。

◆駐車場 舞鶴赤れんがパーク駐車場(上図)をご利用ください。平成24年度中に舗装するなど本格整備を行います。

創作工房やスタジオなどを備えた市民のものづくり拠点として整備。明治35(1902)年に旧海軍の兵器廠予備艦兵器庫として建設されたものです。



## 5月31日まで 赤れんが博物館小企画展 赤煉瓦建築美の追求

赤れんが博物館では、画展「赤煉瓦建築美の追求」を開催中。ドイツイツ表現主義煉瓦建築」を開催中。ドイツイツ部のハンブルク市などの赤れんが建築を写真パネル55点を紹介しています。

時間は9時～17時(入館は16時30分まで)。入館料300円(学生150円)。

詳しくは、同館(☎66・1095)へ。

舞鶴赤れんがパークに関するお問い合わせは、文化振興課(☎66・1019)へ。